

第4回国立大学法人奈良教育大学経営協議会議事要旨

1. 日時 令和元年11月21日(木)
2. 出席者 植野康夫委員、中川直子委員、中室雄俊委員、吉田育弘委員
加藤学長、宮下理事(教育)、渡辺理事(総務)、藤井副学長(企画)、佐野副学長(研究)
陪席者 佐藤会計担当監事、浅田理事(渉外連携・附属学校園)、高橋副学長(国際交流・地域連携)、岩井参与
3. 議題
 - ◎審議事項
 - 1 平成31年度外部評価に係る自己評価書について(資料1)
 - 2 奈良教育大学入学者選抜における検定料免除について(資料2)
 - 3 令和元年度学内補正予算(案)について(資料3)
 - ◎報告事項
 - 1 令和元年度国立大学改革強化推進補助金(国立大学経営改革促進事業)の選定結果等について(資料4)
 - 2 第4期中期目標・中期計画素案作成の組織と手順について(資料5)
 - 3 令和元年度科学研究費助成事業の配分結果等について(資料6)
 - 4 令和2年度科学研究費助成事業の応募状況について(資料7)
 - 5 「国立大学改革方針」を踏まえた国立大学との徹底した対話の実施に向けた調書の作成について(資料8)
 - ◎その他
 - 1 平成30事業年度財務報告書について(資料別途配付)
4. 議事
 - ◎審議事項
 - 1 平成31年度外部評価に係る自己評価書について
企画担当副学長より、資料1に基づき、平成31年度外部評価に係る自己評価書について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。
 - 2 奈良教育大学入学者選抜における検定料免除について
総務担当理事より、資料2に基づき、奈良教育大学入学者選抜における検定料免除について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。
 - 3 令和元年度学内補正予算(案)について
総務担当理事より、資料3に基づき、令和元年度学内補正予算(案)について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。
 - ◎報告事項
 - 1 令和元年度国立大学改革強化推進補助金(国立大学経営改革促進事業)の選定結果等について
学長より、資料4に基づき、令和元年度国立大学改革強化推進補助金(国立大学経営改革促進事業)の選定結果等について報告があった。
主な意見は次のとおり
○法人統合について、奈良女子大学ではなく他との統合は考えないのか。
→奈良女子大学との法人統合で進むこととしている。
○奈良女子大学にだけ工学部を設置するとしているが、できるのか。莫大な予算を懸けて創るとしているが、学生がくるのか。疑問がある。
○法人統合した後、経営面で奈良教育大学にしわ寄せがこないか懸念する。
○奈良教育大学にメリットがあるような法人統合としてほしい。

- 2 第4期中期目標・中期計画素案作成の組織と手順について
企画担当副学長より、資料5に基づき、第4期中期目標・中期計画素案作成の組織と手順について報告があった。
- 3 令和元年度科学研究費助成事業の配分結果等について
総務担当理事より、資料6に基づき、令和元年度科学研究費助成事業の配分結果等について報告があった。
- 4 令和2年度科学研究費助成事業の応募状況について
総務担当理事より、資料7に基づき、令和2年度科学研究費助成事業の応募状況について報告があった。
- 5 「国立大学改革方針」を踏まえた国立大学との徹底した対話の実施に向けた調書の作成について
学長より、資料8に基づき、「国立大学改革方針」を踏まえた国立大学との徹底した対話の実施に向けた調書の作成について報告があった。なお、教育担当理事より詳しく内容について補足があった。
主の意見は次のとおり
○5年先、10年先、20年先の教室の姿はどうなっているのか。教室の姿は変わっていると思うが、その議論は行っているのか。黒板と机の教室ではなくなり、ヴァーチャルの教室に変わっているのではないか。AIの強みを持っている東京学芸大学と連携をしてはどうか。
○子どもたちをターゲットにしたイベントが開催され、そこに高校生や大学生が関わっていたが、落ち着きがなく、バタバタとしており社会的対応ができない学生が多かった。社会の中に出て対応ができる学生になれる教育が必要である。
○知識だけでなく、知恵として生かしていける教育を行ってほしい。
○パーソナリティを重視した教育が必要である。
○教育大学の学生は、教育を含めいろいろな学びを行っているため、企業でもとても活躍している。是非、就職をしてほしいと思う。
○単科の教員養成大学が生き残るには、教員養成だけでなく新たなものを打ち出しておく必要がある。
○多様性の時代、教育学部はこうあるべきだという発想は遅れている。違う発想をしてもいいのではないか。
○教育大学卒業者でも教員以外の会社に就職しているが、違う力を発揮しているため、教員に固執した形の方向性ではなく、違う形のものを創り出してほしい。